

一般事務職

総務部経営管理室(令和6年3月現在)

R.Y

2019年度採用



現在の仕事内容とやりがい

私が所属している経営管理室予算班では、主に水道用水供給事業を継続して行うためにかかる人件費や工事費、委託料等企業団全体の予算編成とその執行管理をしています。全国の同様の事業体と比較しても、予算額の規模は大きい方であり、苦勞して作り上げたその予算が承認されたときはとてもやりがいを感じられます。

仕事で大変だったこと

私自身が新卒での入職だったこともあり、まずは社会人の生活に慣れることに苦勞しました。加えて、企業団が水道用水供給事業という専門的な職場であることから、あまり聞き馴染みのない用語も多々あったため若干の自学が必要でしたが、先輩方にも助けられ、現在まで過ごすことができました。

私は今年度初めて異動を経験しましたが、用語だけでも知っているのと、より一層異動先に順応できると思います。

職場の雰囲気

ここ数年でどの部署においても若い世代が増えてきて、明るく活気のある職場になっています。企業団全体で見れば私自身も若い世代に分類されますが、職場にいつらいといったようなことはなく、仕事で困ったときには、気さくな先輩方がアドバイスをくれたりするので、良い雰囲気です。

受験者へのメッセージ

企業団職員は地方公務員であるため、休暇を取得しやすい環境で、ワークライフバランスはとりやすいです。また、庁舎が松戸市と流山市の二箇所のみであるため、転居を伴う異動がないところもその理由の一つです。

近年の就職活動はコロナ禍での実施ということもあり、思うようにいかない部分もありますが、焦らずに自信を持って取り組み、自ずと結果はついてくると思います。時々の息抜きも忘れずに、悔いの残らないよう頑張ってください。